



令和4年10月28日

報道関係各位

物価高騰の影響を受けた市民や事業者を支援する 補正予算が議決されました

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民や事業者を支援するための補正予算が、10月28日に開催された令和4年第2回福生市議会臨時会にて議決されました。

なお、その財源として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金）1億942万6千円などを活用しています。

■一般会計補正予算（第8号）

（1）マイナポイント申込支援（1,000万円：総合窓口課）

マイナポイントを受け取るためのマイナンバーカード申請期間が令和4年12月末まで延長されたことから、ポイント付与に関する各種手続の支援を希望する来庁者の増加に対応するための専用窓口を設置します。

（2）新型コロナウイルス感染症自宅療養者等生活支援事業（285万9千円：社会福祉課）

本事業は、感染者や濃厚接触者の自宅療養に際し、食料品や生活用品等を配送するものですが、冬季の感染拡大に備えた体制を確保します。

（3）障害福祉サービス事業所物価高騰支援給付金（1,160万円：障害福祉課）

介護サービス事業所物価高騰支援給付金（2,435万円：介護福祉課）

物価高騰の影響を受けている市内の障害福祉サービス事業所および介護サービス事業所に対し、食材料費や光熱水費等の一部を助成します。

（4）保育所・幼稚園等物価高騰緊急対策補助金（3,160万円：子ども育成課）

物価高騰の影響を受けている市内の保育所・認定こども園・小規模保育所・認可外保育施設・病児保育施設・幼稚園に対し、食材料費や光熱水費の一部を補助します。

（5）産後ケア事業所物価高騰支援給付金（15万2千円：健康課）

物価高騰の影響を受けている産後ケア事業所に対し、食材料費や光熱水費等の一部を助成します。

（6）プレミアム付商品券事業（9,418万9千円：シティセールス推進課）

現在実施しているプレミアム率30%の商品券を、第2弾として26,000冊追加発行し、物価高騰分の支援と地域経済の活性化を図ります。

【問合せ】財政課 Tel042-551-1534